



平成27年9月1日発行

こんちわ奥さん



大丸エナワゴン株式会社

「こんにちわ奥さん」係

〒559-0022

大阪市住之江区緑木1-4-39

TEL.06(6685)5101

予約 0120-093-025

http://living-poppo-garden.jp/



半球形状のニラの花

【おしめし】
「こんにちわ奥さん」係から

葎(いらい)はネギ属の多年草で、緑黄色野菜です。ビタミンAとカロテンを多く含み、消化を助け、風邪の予防効果があるとされます。漢方では種子を乾燥させたものを胃腸薬に用いますが、独特の臭気からも、その薬効が感じられます。

花期は8月から10月、葉の間から花茎を伸ばし、たくさんの白い小さな花を半球形につけます。觀賞に値する花です。食用にするのは、根から生えている葉の部分です。葉っぱをちぎると、ニラ独特の臭気が出ます。名前の由来は「においきらう」がニラに変化したとも言われています。

原産は東南アジアで、日本に渡来したのはかなりの昔。万葉集では「くくみら」という名で歌われています。

ヒトの身体は約60兆個の細胞からできています。それぞれの細胞の中には「核」があつて、核の中には46本の染色体があります。この染色体に巻き付いているのが、ひも状の二重らせん構造をしたDNA。DNAには塩基という物質が並んでいて、この塩基の並び順が遺伝情報です。遺伝情報の1つの単位、それが遺伝子です。

ヒトの生命は、母親の胎内の1つの受精卵からスタートします。たった1つの細胞である受精卵が分裂を繰り返すことで、ヒトの身体が形成されていくのです。分裂をはじめた初期の段階では、すべての細胞は皆同じです。ある時期になると、例えば、心臓になる細胞、皮膚になる細胞などと分かれるのです。実に不思議なことですが、これは、心臓になる細胞であれば心臓になるという遺伝子スイッチがオンになるからです。それ以外の遺伝子スイッチはオフになります。オフになっているだけで、身体各部の細胞には、他の

iPS細胞 遺伝子スイッチの謎



身体部位にもなれる遺伝子が残っています。ただし例えば、皮膚になった細胞を、他の身体部位にもなれる受精卵段階のような状態に戻すことは不可能とされてきました。

ES細胞はヒトの全身の細胞を創ることができ、分化万能性を持ちますが、これは受精卵の初期段階の胚から取り出し培養したものです。倫理的問題があるわけです。

京都大学の山中伸弥教授は、遺伝子スイッチを4つ同時にオンにするトリセツとされ、分化万能性をもつ細胞になることを発見しました。これがiPS細胞。今は血液から創ることができ、再生医療での役割が期待されています。患者自身の細胞から創れるため、分化した臓器などの細胞を移植した場合も拒絶反応が起らないと考えられています。

冬はガスファンヒーターで快適に

〈5秒で暖か、パワフル暖房〉ガスファンヒーターの暖房はパワフル。点火すればすぐ暖かく、設定温度まで効率よく一気に暖めます。

〈快適暖房〉点火・消火時のイヤなニオイも気にならず、燃焼時に水分が出るので部屋が乾燥しにくいというのは意外に知られていない特長。設定時刻に暖房をスタート、また、就寝後自動で運転を停止するタイマー機能。燃料給油の手間も不要。ガスコンセント増設工事は意外に簡単。

〈省エネ機能向上〉最新のガスファンヒーターは省エネ機能が向上し、ランニングコストを低減しています。消費電力も低く抑え、節電。

〈安全性の充実〉不完全燃焼防止、転倒時ガス遮断、立ち消え安全装置など、安全機能はさらに充実しました。



燃料補給不要!

寒い朝も大丈夫